



NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
3月号(通算 334号)
2025年(令和7年)2月25日発行

発行：NPO 法人堺観光ボランティア協会
理事長 山田 豊秋
〒590-0078 堺市堺区南瓦町 2-1
堺市民活動サポートセンター内 (堺市総合福祉会館 2F)
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：<http://sakai-kanbora.org/>

「歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承」をテーマに地域の歴史文化資源を活かした事業を推進しておられる東区三井節子区長に東区の現在と未来についてのビジョンなどを示していただきました。



こんにちは。東区長の三井節子です。

皆様には、日頃より堺市政並びに堺の観光施策の推進に多大なるご尽力を賜り、誠にありがとうございます。また、この度は東区の魅力発信の機会をいただき深く感謝申し上げます。

東区では、「歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承」をテーマに、区民の皆様と一緒に地域の歴史文化資源を活かした事業を推進しています。

今回は、完成一周年を迎える「堺市東区かるた」をご紹介したいと思います。読み札は区民の方や小学生が歴史や伝承、行事や街並みなど「区の見どころ」を詠んでくれました。東区民まつりでの体験会や、東図書館での常設展示、区内の小学校の地域学習での活用など、こどもからご高齢の方まで、かるたを通して区の魅力に親しんでいただいています。

＊世代越え 交流深める 区民まつり

11月には、かるたに登場する南八下・八下西地域の魅力スポットを巡るデジタルスタンプラリー「八下のええとこ健康ウォーキング」を開

催しました。

＊平安から 地域見守る 牛頭天王

地域の方による対面解説では、コウノトリの飛来という最新情報の提供や河内音頭の披露などもあり、とても楽しく、温かく、堺市内外から参加された皆様に大変喜んでいただきました。デジタルスタンプラリーは現在もご利用いただけますので、ぜひお楽しみください。(堺市 HP 「八下のええとこ健康ウォーキング」で検索)

また、協会ニュースでもご紹介いただきましたように、作家・織田作之助が「夫婦善哉」などの代表作を執筆した住居跡に紹介プレートが10月に設置され、新しい魅力スポットが誕生しました。北野田駅から徒歩5分、ぜひお立ち寄りください。

＊オダサクが 住んだ野田村 丈六に

堺観光ボランティア協会様には堺観光モデルコースのうち、西高野街道コースとして白鷺公園や関茶屋、出雲大社大阪分祠を含む東区の魅力あふれるルートを設定いただき、ありがとうございます。



堺市東区かるた

ありがとうございます。

＊色とりどり 白鷺公園 花菖蒲

＊えんむすび あなたといきたい 出雲大社
今後も、より多くの方に東区の魅力を感じていただけるよう取り組んでまいりますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

＊私たち みんなで育む わがまち東区

＊は「堺市東区かるた」の読み句

総務部ニュース

★ 会員の状況 〈2 月 25 日現在〉

会 員 数：正会員 209 名、賛助会員 9 名、合計 218 名
 退 会：11 期 渡部豊子様、29 期 緒方宏安様
 賛助会員移行：19 期 山田武彦様

★ オフィスクローズ

3 月 20 日(木) は春分の日につき、堺市総合福祉会館休館で、観光ボラオフィスはクローズです。

★ 会員資格の継続確認

4 月 1 日のボランティア保険の更新にあたり、4 月活動予定表にて会員資格の継続についてお尋ねしています。

★ シニア会員の定点配置について

令和 6 年度から 80 歳以上の方には、定点配置の可能日数が月 4 回までになりました。これは来年度(令和 7 年 4 月 1 日から)も継続します。
 但し、配置の状況により、一般会員と同じように、実際の申し込み日より配置個所が減る場合もありますのでご了承ください。
 4 月からは今年度に 80 歳(昭和 19 年 4 月～昭和 20 年 3 月生まれ)になられた方も対象になります。ご協力をよろしくお願ひします。 [定点配置担当グループ]

協会ニュースは WEB 協会ホームページでも
 ご覧になれます。
 特に写真・イラストは綺麗なカラーで！

3 月号インデックス

巻頭言 東区 三井節子区長	PI	インフォメーション・ガイド便利 MEMO	13
総務部ニュース	2	こども堺学(古墳出前授業)に参加して	14
研修部ニュース	3	桜は大仙公園 桜シーズン到来	15
事務局ニュース	4	第 10 回堺区ボランティアまつり記念スペシャル	16
ツアーガイド部ニュース	4	「幻の熊野街道」奮闘記	16
ツアーガイド実施報告	6	将棋名人 阪田三吉	17
事業開発部ニュース	9	JA「CROP」より「ニュータウンと古墳 未来につなげ郷土の歴史」	17
定点ガイド部ニュース	10	2025 年 3 月度月間予定表	18
広報部ニュース	12	2025 年 1 月度活動実績と内容・編集後記	19

研修部ニュース

☆ 33 期会員募集について

12 月よりチラシ・ポスター配布・協会 HP 案内、広報さかい 1 月号に掲載しました。
説明会参加申込みメ切りは 3 月 8 日までです。

👉協会 HP「33 期生募集ページ」の申込みフォームより、必要事項を記載の上、送信して申し込みしていただくようになっています。

※チラシの残部がオフィスにあります。配布・勧誘について引き続きご協力お願いします。

○33 期入会・入門講座説明会の開催について

○第 33 期入会・入門講座説明会

入門講座第 1 回説明会：3 月 9 日（日）14：00 堺市総合福祉会館 第 3 会議室

入門講座第 2 回説明会：3 月 13 日（木）14：00 堺市総合福祉会館 第 3 会議室

○開 講 式：4 月 2 日（水）13:30 堺市総合福祉会館 第 3 会議室

○入 会 式：6 月 20 日（金）10:00 堺市総合福祉会館 第 1 会議室

*現在、28 名の方が申し込まれています。研修日の休日開催を増やし、参加しやすいように工夫しています。また、画像による説明を増やすなどで、分かりやすくなりました。

☆ 33 期フォロー体制について

新会員の順応のため、来年度も実施します。初回配置時に原則、単数配置場所で行います。（但し清学院、堺伝匠館は単数のまま）

フォロー担当者の扱いについては、検討中です。決まり次第連絡致します。

★ 堺伝匠館、妙國寺の追加研修について

1 月 10 日（金）と 12 日（日）に追加研修を行いました。対象は 30～32 期、計 7 名が参加しました。2 月の活動予定より順次配置につかれています。

☆ フォローアップ研修Ⅱの開催について

○日時：2025 年 3 月 17 日（月）14:00～

○会場：堺市総合福祉会館第 3 会議室

○対象：32 期生＋各部メンター担当者

○内容：*入会后 1 年間を振り返って *バスツアーから *正式部加入

※3 月 17 日以降、再度希望による正式入部となります。32 期のメンター制度は終了します。

☆ 人権を含むマナー研修会について

日 時：2025 年 4 月 8 日（月）14：00～

会 場：堺市総合福祉会館 5 階大研修室

テーマ：「接客マナー、身体障害者への対応について」

講 師：Fpm-α 三好美穂さん & 堺市人権推進課

※定員は 60 名。3 月活動予定表で参加希望者を受付しました。受講決定者には 3 月末にメールにて連絡します。

事務局ニュース

☆ 紐とけば堺 2025

3 月 22 日（土）と 23 日（日）に、「紐とけば堺 2025」が開催されます。

堺観光ボランティア協会は、特別ガイドとして「本願寺堺別院」を 3 名体制で案内します。

その他の定点「さかい利晶の杜」「シマノ自転車博物館」「堺伝匠館」「鉄炮鍛冶屋敷」では、通常配置に更に 1 人増員して案内します。

また、周遊ツアーは堺観光コンベンション協会と堺観光ボランティア協会がコラボして企画した 4 つのコースを実施します。（ツアーガイド部ニュース 参照）

詳細につきましては、同封しております堺観光コンベンション協会発行「紐とけば堺 2025」のパンフレットをご覧ください。

待合で ちょっとひといき

堺あれこれクイズ No.3

兵庫県知事選挙で話題となった兵庫県議会の議員定数は 86 人、大阪府議会の議員定数は 79 人。

では堺市議会の議員定数は何人でしょうか？

- ① 48 人 ② 52 人 ③ 56 人

答えは本誌のどこかにあります

ツアーガイド部 ニュース

★ 2025 年 1 月度のツアーガイド実績の報告

…ツアーガイド実施一覧表も参照してください…

*ツアーガイド実施件数は 12 件（一般 8 件、旅行社 4 件）、担当ガイドは 25 名でした。小学校の展望ロビー社会見学は 1 校、ガイド 1 名でした。

☆ ツアーガイド部主催ツアー

<実施報告>

*JR ふれあいハイキング冬号 「堺・幻の熊野街道」

開催日：1 月 25 日（土）

参加者数：34 名

コース：東雲公園～方違神社～境王子～法護山悲田院北十萬～熊野神社推定地～

幻の大山中王子～仁徳天皇陵古墳～百舌鳥古墳群ビジターセンター

*参加者の方々は、“幻”の地の案内に感激されていました。

（本項次ページへ続く）

<実施予定>

*紐とけば堺 2025 周遊ツアー「ボランティアガイドと巡る～スプリングツアー～」

開催日時：3月22日(土)・23日(日)

No.1～3コースは、両日とも10:00～12:30・13:00～15:30 (2回実施)

No.4コースは、両日とも10:00～12:30 (1回実施)

定員：No.1～3コースは、各回20名 No.4コースは、各回5名

No.1コース：「堺に生まれた利休の謎を巡る」

堺東観光案内所集合～開口神社～宿院頓宮～今井屋敷跡～
武野紹鷗屋敷跡～千利休屋敷跡～さかい利晶の杜

No.2コース：「堺環濠都市の謎を巡る」

南海本線七道駅集合～鉄炮鍛冶屋敷～清学院～薫主堂～
山口家住宅～堺伝匠館～妙国寺(お茶席を準備しています。有料)

No.3コース：「近代の堺旧港の史跡を巡る」

南海本線堺駅西口集合～与謝野晶子立像～
堺事件発祥の地・天誅組上陸の地～呂宗助左衛門の像～
伊藤静雄詩碑～旧堺燈台～大浜公園～さかい利晶の杜

No.4コース：「堺環濠都市を自転車で巡る」

南海本線堺駅東口集合～さかい利晶の杜～宿院頓宮～開口神社～
堺伝匠館～鉄炮鍛冶屋敷～清学院～薫主堂～山口家住宅～
本願寺別院～シマノ自転車博物館

*JR ふれあいハイキング冬号「仁徳天皇陵古墳と約40種類の桜花爛漫ツアー」

開催日：3月30日(日)

集合：収塚古墳 10:00

解散：百舌鳥古墳群ビジターセンター 12:30 ごろ

コース：収塚古墳～仁徳天皇陵古墳～御陵通り～櫻街道～

プロムナード～どら池方面～百舌鳥古墳群ビジターセンター

定員：100名

《《みょうみょんコーナー》》

みょう：来月、協会のモデルコースの「仁徳天皇陵古墳コース」をご案内するんだけど、拝所以外に墳丘が見れないのが残念だな。

みょん：仁徳天皇陵古墳の西側から、墳丘見えるところあるよ。

みょう：みくにん広場や歩道橋からだろ。

みょん：ちがう、ちがう。歩道から見えるところがあるんだよ。

みょう：ほんと？ すぐに確かめなくちゃ、今から下見に行こう。

是非、お客様に墳丘を見てもらいたいなあ～。



2025 年(令和 7 年)1 月度 ツアーガイド実施一覧表							
着色の件は次の表にその感想・ツアー情報・お客様の声を掲げています。							
日	曜日	団体名(A:旅行社 V:一般)	時間	人数	担当ガイド	移動	案内場所(略称)
9	木	V:モデルコース【9】五街道巡り(個人申込み)	13:00 16:00	1	尾藤	徒歩	ザビエル公園 大小路 榎宝篋印塔 竹内・西高野街道分岐点 方違神社 境王子跡
12	日	A:堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:30	1	飛田 大橋	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園内古墳 仁徳陵
12	日	V:個人申込み	10:00 11:00	1	西本義	定点	南宗寺
14	火	V:大阪府民カレッジ堺東校	10:00 12:00	37	谷崎 橋本要 小出 鶴身	徒歩	大鳥大社
14	火	V:大阪府民カレッジ堺東校	13:20 15:00	26	川上由 辻 内藤	徒歩	ビジターC 仁徳陵
17	金	V:兵庫県阪神シニアカレッジ 歴史探索クラブ	10:00 13:00	4	川上由	徒歩	鉄炮鍛冶屋敷 伝匠館 利晶の杜 利休屋敷跡
20	月	A:株式会社トラベルバンクジャパン 摂津市防犯協会・職域防犯協会	13:30 15:00	45	森継 川上由 浅川 武藤	バス	展望ロビー 仁徳陵
21	火	A:(株)ツーリストトップワールド 片名仲買組合	13:30 15:00	13	和田千	徒歩	仁徳陵 博物館
25	土	V:堺観光ボランティア協会 JR ふれあい冬号 堺・幻の熊野街道を巡る	9:30 15:00	34	森継 鶴身 丸山 尾藤 中川辰	徒歩	方違神社 境王子跡 北十萬 仁徳陵 ビジターC
26	日	A:堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:30	5	平岡 尾藤	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園内古墳
30	木	V:個人申込み	10:00 12:00	2	若槻	徒歩	南宗寺 妙法寺 利休屋敷跡 利晶の杜
31	金	V:ID学園高等学校	10:10 12:45	9	谷井	徒歩	展望ロビー 竹内街道 大安寺山 樋ノ谷 磐之媛歌碑 銅亀山 仁徳陵 ビジターC
【小学校社会見学】							
24	金	上神谷小学校	9:30 10:00	32	和田ゆ		市役所展望ロビー

2025 年(令和 7 年)1 月度 ツアーガイド 感想・ツアー情報・お客様の声			
日	団体名		
	感想	ツアー情報	お客様の声
9	モデルコース9 堺の五街道巡り(個人申込み) 関西の大学生で、「神戸居留地と堺港の歴史について」の課題のため、堺旧港から五街道をご案内しました。各所で写真を撮り動画編集して来週発表するとのことでしたので、特に堺旧港の歴史がわかるように時間をかけ、ご要望で旧堺燈台まで足を延ばしました。お若く健脚なので、速足での移動で各ポイントではじっくりと歴史をご説明し、何とかちょうど3時間にてご案内できました。熱心に聞かれていましたが、さらに詳細はご自分で調べるとのこと、うまくまとめることが出来ればと願います。		

12	<p>堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり</p> <p>尼崎から車でお越しいただいた方1名の参加でしたが、履中天皇陵の拝所にも足を運ぶことができました。七観音古墳前が整備作業中で、ここを迂回するコースとなりましたが後は支障なくご案内できました。</p> <p>尼崎からの男性1名。私は質問対応のガイドアシストをしました。原案ルートで歩行しました。お客様は数度来られていた方でしたがツアーガイドは初めてで満足されていました。帰り際、ビジターセンターでお気に入りのボールペンを土産に買われていました。</p>
14	<p>大阪府民カレッジ</p> <p>皆さんの反応は良く、博物館も含め熱心にご覧になりました。ただ、集合場所が徹底されておらず、百舌鳥駅とビジターセンター前の2ヶ所になり、交通手段も、徒歩・自転車・電車とバラバラでしたので、スタート時は混乱しました。解散も自由過ぎて、博物館前で突然解散ということで、開始と終了に課題を残しました。</p> <p>府民カレッジ堺東校の生徒さんたちで、楽しくご案内できました。</p> <p>当初は3コースの設定でしたが、結局は全員が同じコースになり、それを聞いたのも集合した時でした。当然スタートからバタバタで、尚且つ集合場所も徹底しておらず、混乱からのスタートでした。お客様が熱心だったのがせめてもの救いでした。</p>
20	<p>株式会社トラベルバンクジャパン 摂津市防災協会・職域防犯協会</p> <p>行程にも余裕がありスムーズに行程を消化できました。好天でしたが、展望ロビーからの景色が、もやっており、神戸方面は視界が悪かったのですが、堺の町全体を説明できてお客様も満足されていました。次は、是非とも環濠内の観光に来ていただけるように案内をしました。</p> <p>堺は、初めての方が多く、仁徳陵の目の前にきてその大きさに驚いている方もおられました。古墳の質問が多く、興味を持ってもらいました。堺に来たことのある方は、利晶の杜へ行かれたそうで、他にもまだまだ立ち寄って欲しい所を紹介しました。</p> <p>バスでの移動だったので、展望ロビー、拝所を効率よくご案内出来ました。バス1台分しか駐車が出来ないので案内時間厳守に特に心掛けました。お客様の中には、もともと堺にお住まいになっていた方や、仕事で仁徳天皇陵古墳の近くに度々来られた方など堺になじみ深い方もいらっしゃいました。</p> <p>摂津市の皆さん。堺に縁のある方は、あまりいらっしゃいませんでしたが、このツアーで縁結び。展望で「万博会場はあの辺り？人生で2度も大阪万博を経験出来るとは」皆さんと一緒に思いを馳せました。拝所では、古墳を身近に感じていただけるように心掛けました。時間通り、お別れの挨拶が出来てホッとしています。</p>
21	<p>(株)ツーリストトップワールド 片名仲買組合</p> <p>愛知県から来られたお客様は、とても歴史に興味をお持ちでした。「古墳の数は何基くらいあると思いますか」と質問すると間髪いれずに「16万基」と答えられました。</p> <p>ここへ来るバスの中で添乗員さんのお話をとても熱心に聞かれたとのこと。仁徳陵の大きさにも感激されていました。博物館も「面白い、面白い」と何人ものお客様に言っていただき、ガイドをして良かったと思いました。</p>

26	<p>堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり</p> <p>先発は 3 人の壮年の方でした。皆さん”色んな所”へ旅されているようで「お濠の水はどこから?」、「御廟山古墳”や”いたすけ古墳”の「形象埴輪は芸術品ですね」など、話題をいただきながらの古墳巡りでした。和歌山からの壮年の方からは「いつも電車の中から見ていた古墳を案内していただき楽しかったです。」との言葉をいただきました。</p> <p>後発は高槻からのご夫妻でした。高槻の今城塚古墳の被葬者についての考察など古墳にかなり詳しく、百舌鳥古墳群は初めてとのことでしたが非常に熱心にご質問もまじえて、2 時間たっぷり古代のロマンに浸ったウォーキングになりました。いたすけ古墳の保存運動の話や、古墳時代の階層がうかがえるような古墳の大きさと形の古墳が、現在まで多く保存されていることが評価されて、世界遺産に登録されたことなど、ご理解いただけただご様子でした。</p>
30	<p>個人申込み</p> <p>電停から臨江寺を経由し、南宗寺へ向かう。妙法寺へ向かう間、黄金の日々の話から大安寺を経由。三好長慶・元長と南宗寺の関係から顕本寺を案内し、利晶の杜へ向かいました。奥様は裏千家のお点前をされており、三千家の由縁をお話しすると三千家墓碑に関心を示していました。家康の無銘碑案内では「嘘でしょう」の一言。枯山水庭園前では「静かですね。昨日の京都とは一変です」唐門前で堺奉行の東照宮への拝礼では「徳川の直轄地とは知らなかった」大雄宝殿の龍「狩野派の絵師が描いたのですね。こんなに大きな寺とは思いませんでした。来て良かったです」等々。利晶の杜への道中、お寺の多さにびっくりされていた。利晶の杜前でお別れでしたが、道中のおさらいで、1 階フロアの地図をご案内しました。はじめに時間超過のご了解を得ていましたので、このような案内をしました。(15 分超過)当日は、寒かったこともあり翌朝、体調を崩されていないかお尋ねしたところ良好とのこと安堵しました。</p>
31	<p>ID 学園高等学校</p> <p>単独でのツアーだったので少し緊張しました。予定より早く集合できていたので、スタートを早めました。展望ロビーからはもやがかかり仁徳陵もきれいに見ることができなかったのは残念でした。参加生徒は物静かに聞いてくれました。竹内街道に出ると寒さも和らいでリラックスしてガイドができました。最後の拝所では時間が十分にあったので詳しく説明できました。生徒は楽しくわかりやすかったと言ってくれましたが全体に私語もなく非常におとなしかったです。</p>
<p>小学校社会見学</p>	
24	<p>上神谷小学校</p> <p>予定時刻よりかなり早く到着しました。</p> <p>皆さんとてもお行儀よく熱心で質問もしてきました。古墳に興味を持つ子供さんもいて簡単に話しましたが、歴史の勉強をしたらまた来てくださいと言うと、リニューアルしたらゆっくり来たいという子供たちがいました。先生方も穏やかな方ばかりでとてもいい小学校でした。</p> <p>天気は良すぎてガスがかかり、残念ながら上神谷や泉北方面・淡路島・ハルカスなどは見えませんでした。小学生はかわいいです。</p>

事業開発部 ニュース

☆ 大阪・奈良歴史街道リレーウォーク「第 8 幕」当協会主催イベントについて

第 8 幕のテーマは「わが町の自慢 パートⅡ うちの推し!」、開催期間は 2025 年 4 月 26 日～2026 年 12 月末、当協会主催イベントは第 1 回目の開催で次のとおりです。(先月号でご報告しましたタイトルを一部再修正しています。)

*コースタイトル等

幻の鑄物師(いもじ)の里 丹比(たじひ)とつつじの法雲寺を巡る
約 7km 定員：100 名(事前申込制)

*開催日時

4 月 26 日(土) 10:30 集合～15:30 解散

*コース概要

古墳時代、日本最多の 24 領という夥しい鉄の甲冑が埋蔵された黒姫山古墳があり、平安時代から鎌倉時代には鑄造技術の専門集団「鑄物師(いもじ)」が住んでいた丹比(たじひ)。全国の梵鐘の 8 割を造った「廻船鑄物師」は「堺津」を拠点に全国に展開していきました。博物館での講演・見学後、丹比の里を巡り、満開のつつじの名所法雲寺までご案内します。

集合場所(美原区役所前バス停・ららぽーと堺) ⇒ 丹比神社 ⇒

MC みはら(セレモニー・講演・見学・昼食) ⇒

黒姫山古墳 ⇒ 鍋宮大明神 ⇒ 広國神社 ⇒ 法雲寺

⇒ ららぽーと堺 ⇒ 「美原区役所前」バス停

☆ ガイド勉強会「幻の鑄物師の丹比」開催について

前記ウォーキングイベント開催に先立ちガイド勉強会をつぎのとおり開催いたします。

4 月 26 日にガイドを担当してみたいという方は、是非ご参加ください。(定員 20 名、先着順とさせていただきます。)

*日 時 3 月 19 日(水) 14:00～16:30

*場 所 堺市総合福祉会館 3 階第 2 会議室

*勉強会講師 井浜(イタニ)明(アキラ)先生(元堺市博物館学芸員)

*勉強会概要 日本最多の古代甲冑が被葬された古墳があり、日本の鑄物師発祥の地ともなった丹比の歴史を解説していただきます。

*参加申込先 事業開発部森継へメール(m3mori2gu@yahoo.co.jp)でお申込下さい。

クイズの答え:①(平成 25 年 5 月議会にて 52 名から 48 名に減)

定点ガイド部 ニュース

☆ 連 絡

大仙拝所の「お客様案内パネル」が長年の使用等で汚れが目立ち、見づらい状態になっているので、“B4判サイズ”に拡大したパネルに変更しました。

また、千利休屋敷跡で、席を外す時に使用する「お知らせパネル」のサイズも“B4判”から“A3判”にサイズUPしました。

★ 2 月 14 日に全体会議を行いました

下記は 1 月の各定点の「活動日誌」から抜粋したものを掲載しております。

尚、南宗寺は昨年 12 月 15 日～今年 2 月 28 日まで寒冷期のため定点ガイド活動は中止しています。

A グループ (内藤 一雄)

* 大仙エリア (担当: 鶴身・内藤)

- ・岐阜からのご夫妻。「昨日は大阪城に行ったが、周りは外国の人ばかりだった。今日は堺を楽しみたい」と。仁徳陵が植林であることや美しく保たれ整備されている事に大変驚かれておられました。
- ・三重県から仕事で前を通りがかった男性。「もしかして、これが仁徳天皇陵ですか？わあすごい！伊勢神宮と同じ空気を感じました。」と感動されていました。

* 千利休屋敷跡 (担当: 平野・松下安)

- ・京都の女性 2 名。裏千家のお茶を習われているとのこと。井戸屋形に興味津々なので金毛閣の話をしました。「田中与四郎」の実名には驚かれていましたが、同時に「親近感もったわ!」と言われました。
- ・外国の若い男女 2 名。井戸屋形の古材の由来の話をしたら、柱に触れ、「利休さんとコトクト出来た」と大変喜んでいました。

* さかい利晶の杜 (担当: 小西・柳)

- ・高槻市から宿泊で“堺見物”の女性二人。「アゴーラホテルから堺の街を見て行きたい所を幾つか考え、その一つがここでした」と。
- ・柏原市からの親子。祖父がハサミ職人をしていたとのこと。昔の住所の記憶が“神明町西”と云う事。“床の地図”で確認出来て大感激でした。
- ・「短歌大会」に参加の女性。晶子さんの随筆に“堺のまち”についての記述があり、その記述に添って床の地図を確認されていた。

* 清学院 (担当: 三宅)

- ・ふらっと来られたが、説明を聞いて“河口慧海さん”に興味を持たれたようで、「凄い人がいたんだなあ!!」と感想を言われた。

(本項次ページへ続く)

*** 山口家住宅** (担当:南野)

- ・台湾の男女 2 名。英語で説明が出来ないので、英文説明のパネルを見てもらったり、スマホで QR コードを読み込んでもらったり、四苦八苦でした。最後は座敷に座って写真を撮影して楽しそうでした。
- ・高齢の女性 2 名 (川崎市と八戸市から)。“扁額は何と書かれているのか?”、“所々に鉄製のものがあるが、鉄加工の歴史があるのか?”、“立派な材木が使われているが、何という木か?”等多くの事を問われ、楽しい時間を過ごすことが出来た。

B グループ (伊藤 邦彦)*** 妙國寺** (担当:箕野・伊藤)

- ・和歌山県より男性 2 名。村瀬先生の番組でここを知ったとの事。宝物資料館の貴重な品々に関心され、明日からの仕事始めに“蘇鉄のパワーを頂けた”と喜ばれた。
- ・大阪市内の若い男性。たまたま読んでいた「等伯」(作者:安部龍太郎、2012 年下半期直木賞受賞作)の中に日珖上人と妙國寺の記述があって訪れたとの事。大蘇鉄と日珖上人のお軸を見られて大変感動されました。

*** 堺伝匠館** (担当:奥野)

- ・南アフリカの女性と通訳。3 週間日本に滞在され、東京、京都などを廻られ、「堺伝匠館は展示パネルに英語訳が詳しく載っているので良くわかります」と仰っていました。
- ・神戸からの高齢のご夫妻。“今日から一泊二日で堺の街を巡りたい”と、まず堺伝匠館に来館。色々な伝統産業が根付いているのに感心される。明日の見学スポットの相談に対応しました。

*** 21 階展望ロビー** (担当:辻定・谷口早)

- ・堺市内より来られたご家族。お父さんが「初めて来たけどよく見えるなあ〜」と感心しておられたら、子供さんが「僕は小学生の時に何回も来てよ」と言っていました。堺の小学校は 3 年生の時に社会見学で展望ロビー見学の時間が組み込まれています。
- ・堺の女性。“もっと観光を盛り上げてほしい!折角いいものが沢山あるのにもったいない!”と。
- ・木津川からのご夫妻。市内案内を聞いていただいている中で、“シマノ自転車博物館”の話に興味を持てたようで、「是非行ってみる」と。

*** 鉄炮鍛冶屋敷** (担当:大北・若槻)

- ・娘さんとその伯父さん。鍛冶場にて鉄炮の原料の軟鉄を説明したら、「原料は鳥取?」と聞かれたので、「芸州広島や伯耆の国の軟鉄が良かったみたいですね」とお答えすると納得されていた。
後ほど何処から来られたか聞くと、“鳥取”から来られた方でした。
- ・フィリピンルソン島の中年男性。難波に泊り今日は“堺観光”との事。火縄銃のことは知っており、井上家の歴史や江戸時代の取引先大名などを説明。銃身の作り方、鉄の強度コントロール方法等計測器がない時代の職人の眼力に感心していた。
この後のリコメンドを問われ、堺伝匠館とシマノ自転車博物館を薦めた。(シマノコンポーネント自転車所有、刃物技術も興味あり)

(本項次ページへ続く)

* シマノ自転車博物館 (担当:中西慎)

- ・大阪からの小学生の娘さんと母親。中学生の兄はロードバイクを所有しており、自転車に夢中との事。
お母さんは「自転車の解説が良く分かったので、お兄ちゃんを是非ともここへ連れて来たい」と言われた。
- ・愛知県西尾市の男性。家に 10 台も自転車があるとの事。市の職員で、“我々のボランティア活動について参考にしたい”と質問してきた。
丁度、堺観ボラについて記述した昨日発行の産経新聞を持っていたので、「読んで頂くと解ると思いますよ」とお見せしました。

広報部ニュース

★ JA「CROP」関係 2025 年 2 月度活動報告

取 材：2/ 2(日) 南区 梅
編集会議：2/15(日) 堺東

各種「情報」を
お持ちの方、
広報部員へご連絡を！

☆ 産経新聞で特集記事、連載中

産経新聞朝刊で堺の町の特集記事を連載中です。堺の場所、人、伝説などがいろいろな切り口で紹介されています。主に土曜日(時々火曜日)に掲載されています。
私たちにとって興味深い話も載る予定です。お見逃しなく。

☆ 桜パンフレット

大仙公園の桜のパンフレットを、2月中旬から大仙公園内の各施設に配架しました。今年で7年目になります。

拝所での案内やツアーガイドで公園内をご案内する時などに活用していただければと思います。

3 月 30 日には恒例のツアーガイド「大仙公園桜めぐり」も開催します。同送しておりますパンフレットを参照ください。



広報部の善男善女

広報部メンバー

川上部長・長江顧問
阿部・板倉・岡本・金谷
北野・住谷・西本・榎
松下・森・八木・和田

インフォメーション

☆ 語学同好会のご案内

3 月の語学サークル活動は下記の開催になります。

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	3月 12日 (水)	14:00	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館 5 階大会議室)
・韓国語同好会	3月 6日 (木)	13:30	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館 5 階大会議室)
・中国語同好会	休会中		

ガイド便利MEMO

☆ 各施設の 2025 年 3 月の休館日・休園日は以下の通りです。

・山口家住宅・清学院 ・鉄炮鍛冶屋敷	休館：毎週火曜日 但し祝日の場合翌日	4日・11日・18日・25日休館
・堺アルフォンス・ミュシャ館	休館：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日 及び祝日の翌日	3日・10日・17日・24日・31日休館 21日ギャラリー閉場/ミュシャ館開館
・日本庭園	休園：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日	3日・10日・17日・24日・31日休園
・市役所 21 階展望ロビー	リニューアル工事のため 2 月 3 日(月)～4 月 4 日(金)の期間、展望ロビーは閉鎖されます。	
・堺市博物館	休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く	3日・10日・17日・24日・31日休館
・百舌鳥古墳群 ビジターセンター	無休	
・堺市茶室 伸庵	休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く	3日・10日・17日・24日・31日休館
・みはら歴史博物館	休館：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日 及び祝日の翌日	3日・10日・17日・21日・24日・31日休館
・シマノ自転車博物館	休館：毎週月曜日 祝日の場合は火曜日	3日・10日・17日・24日・31日休館
・フェニーチェ堺	休館：第 1・3 月曜日 但し祝日の場合翌平日	3日・17日休館
・堺伝匠館(堺伝統産業会館)	休館：第 3 火曜日 但し祝日の場合翌日	18日休館
・さかい利晶の杜 ・千利休屋敷跡	休館：第 3 火曜日	18日休館

こども塚学(古墳出前授業)に参加して

【辻中 美恵子】

「みなさ～ん、5年前に塚が大変にぎわったことがあります。何か知っていますか？」という話から金岡小学校6年生の出前授業が始まりました。百舌鳥古墳群が世界遺産に登録されたのは、今日の子供たちが、まだ1年生の時だったのです。

今回からパネルや資料をバージョンアップさせカラーにしたところもあり、児童から良く見えるようにしました。自分たちが知っていること、知らないこと等々に気付きがあり、住んでいるところが凄い場所であることを実感してもらいました。

大仙古墳の大きさ、どうやって造ったのか、なぜ造ったのか、なにで造ったのかというように、質問もいっぱい飛び、児童が強い興味を持っていることを感じました。

「自分たちが勉強したことを、これからは自分たちで伝えていきたい」と思ってくれたことが大変嬉しく、授業を担当した甲斐があったと思えた今回の出前授業でした。以下児童の皆さんの感想を載せさせていただきます。



*今回、古墳について教えてもらった時、「自分、塚市民なのに全然知らないじゃん!」と思いました。

聞いていて、古墳ですごいなと実感しました。

*紙芝居が記憶にすごく残っていて、きつね山古墳にこんど家族で行くことが決まりました。

*私が定年退職したら、多分暇なので、大仙古墳をそうじしたり、皆さんのように子ども達や観光客の方に古墳について教えるのもいいなと思いました。古墳が自分の地域にあることをほこりに思い、それをしょう来まで伝えつづけていきたいなと思いました。

*出前授業で古墳の話聞いて、まず思ったのは、大昔の人々はあんなに苦勞しながら大きな大仙古墳を造ったんだなと感動しました。私が最もおどろいたのは、人だけの力で土を掘って運び、古墳の形に盛って、さらに雨が降った時にくずれないように、石を運んできて並べるなど、たくさんの工夫をしていることです。

事業開発部では、現在この出前授業を通して、一緒に活動していただけるメンバーを募集中です。興味のある方は、事業開発部森継までご連絡ください。

TEL 090-6750-0974

e-mail m3mori2gu@yahoo.co.jp

桜は大仙公園 桜シーズン到来

おかん 「さくらちゃん！さくらちゃん！ 桜見たない？」

さくら 「何ゆうてんの？さくらは目の前におるやん！」

おかん 「あんたやない、あんたやない、桜や桜、春に咲く綺麗な桜やんか」

さくら 「それやったら、もうすぐそこの土手で、ぎょうさん見れるやんか」



おかん 「あんた 大仙公園の桜知らんの？ごつつう凄いやんか！」

さくら 「土手の桜も綺麗やで。子供の頃、おとうちゃんやおねえちゃんら4人でお花見よう行った」

おかん 「行った行った、でも大仙公園の桜はめっちゃ凄いで、あんたヨサノアキコって知ってる？」

さくら 「人をアホみたいに言わんといて！私は堺生まれの堺育ちやで。おかあちゃん一番知ってるやろ」

おかん 「ちゃうちゃう桜の種類のことや。6年前に堺で生まれた新しい桜や、かわいいて綺麗やで」

さくら 「フーン そんな桜があるんや」

おかん 「大仙公園には、ぎょうさんの種類の桜があるんや、みんな綺麗やで。ほらこのパンフレット見てみ、ほんでそれぞれの桜には名前の由来や物語があるんやで」

さくら 「あたし、ソメイヨシノしか知らんかったわ」

おかん 「おねえちゃんが、今の旦那さんを連れてきた時、おかあちゃん桜茶いれたん覚えてる？その桜はカンザンゆうて綺麗なピンクの八重桜やで。それも咲いてんやで！」

さくら 「なんか見たなってきたわ、おかあちゃん行こ行こ！彼氏も連れてくるわ」

おかん 「ほな、3人で行きまひよか～ カンザン咲いてたらそれ取ってきて、桜茶しばこか？」

(桜の花を取るのは、絶対に禁止です)

2月末から大仙公園では、早咲きと言われるカワヅザクラが咲き始め、オカメ、カンヒザクラ、オオカンザクラと順番に、春を待ちわびたようにいろいろな種類の桜が咲いていきます。そして3月末から4月初旬にかけてソメイヨシノが満開になり、本格的なお花見シーズンがやってきます。ソメイヨシノが散ってからヤエベニシダレ、ヨシノシダレ、カンザン、フゲンゾウと遅咲きの桜が咲き、4月中旬まで桜が楽しめます。春の大仙公園はまさに「桜の公園」なのです。3月30日には恒例の「大仙公園桜めぐり」も開催されます。お時間のある方は是非ご参加ください。桜が皆さんを待っています。(同送の桜のパンフレットを参照してください)

第10回堺区ボランティアまつり記念スペシャル

【北野 しどり】

2月11日（建国記念日）にフェニーチェ堺で行われた堺区ボランティアまつりに観ボラとしてパネル展示で参加しました。日頃の活動、ツアーの紹介、新規会員募集の案内など絶好の機会だと思ってたくさんの人に声掛けしたり、ポスターやパネルを立ち止まって見ていく方に「活動は楽しいですよ」とアピールしてきました。去年はコロナ禍でセーブしていたパワーがあふれた感じでしたが、今年は記念すべき第10回目とあって、スペシャルゲストに笑福亭鶴笑さんの落語や、スペシャルイベントのマグロ解体ショー、お造りの試食もあり熱気に包まれていました。お造りも一人80gを150人に配られるとあって会場は満員でした。



私もちゃっかりと並んで整理券をもらって超新鮮なお刺身を食べてきました。美味しかったです。日々活動しているそれぞれの団体が勢揃いする、年に一度のおまつりです。ステージ発表や、体験工作、パネル展示、バザーなど盛りだくさんの内容で「まつり」を盛り上げていました。堺区だけでこんなにボランティア団体が活躍している人が多いのにびっくりですが、みんな元気で明るく楽しそうでした。来年も楽しみです。

～JRふれあいハイキング～

「幻の熊野街道」奮闘記

【鶴身 和典】

3月から始まる五街道ツアー前哨戦との思いで「幻の熊野街道」にガイド応募しました。この季節にしては穏やかな陽気の中7名の方とご一緒することになりました。

最初の挨拶もすんで、さあこれからというタイミングで「私この辺の近所に住んでましてん。昔よう遊んだわ～」と人の良さそうな男性からの第一声！地元非常に詳しい人がイラシテ…それも大の歴史好きと…。注意！！

道中、私が「こちらが……で…」と説明を始めます。「うんそうやね。またこの近くにはね…云々」と補足説明。「これから信号渡って…あちらに…」と誘導。「うんそうやね。この道の先には〇〇があってそれは…云々」と先取りの説明。（ほんの少しだけイライラ）しっかり資料作ってきたのになぁと思いながら、暫くその状態で歩いていると後ろからやはりその人の声が聞こえます。でもよく知ってるんですねその方。ついつい聴いてしまったりもしました。そうこうしているうち、無事にまずは和んだ雰囲気の中でゴール地点に到着。最後の挨拶をしましたが、その方が一番丁寧に礼を言ってくれました。色んな人との出会い、これもツアーガイドの魅力かもしれません。いろんな意味で勉強になりました。また課題が増えました。

【反省】➡じっと耳を傾けて聴いてもらえるような魅力あるガイドをせんとあきません。力不足を感じた一日でした。



《私の堺とおきし》

将棋名人 阪田三吉

【谷口 早苗】

阪田三吉は、1870年(明治3年)6月 和泉国大鳥郡舩松村(現 堺市堺区協和町)で生まれました。三吉が生まれたころの舩松は娯楽が少なく、縁台将棋をする人が沢山いました。

勉強が嫌いで学校に行っていなかったのが奉公に出されましたが、奉公先の子供のおもりをしている時に怪我をさせ奉公先から追い出され、実家に帰ってきて家業を手伝いながら、大人達が将棋を指しているのを見て、自分も賭け将棋をしていました。20歳ごろまで堺で、38歳ごろまでは通天閣の下あたりでその後大阪府下を転々としながら賭け将棋をしていました。

阪田三吉には関根金次郎というライバルがいて、お互いそれぞれ腕を磨いていました。阪田と関根は生涯32局対戦し、阪田の16勝15敗1分。「銀が泣いている」という有名な言葉も残っています。銀に行く手がなくなり、その様子を自分と重ね合わせた言葉だと言われています。



対戦相手は何時もきちんと正座をしており、自分も変わらなければと思い将棋を指すときには必ず正座をし、出かける時は帽子に羽織、袴、手提げ袋、人に対して恥ずかしくないようにと妻コユウの気遣いが表れていました。コユウは死ぬ前に「お父ちゃん、どんなことがあっても、あほな将棋だけは指しなはんなや」と言い残しています。堺の三吉からなにわの三吉になった阪田三吉。

毎年6月堺市内に全国から棋士が集まり“阪田三吉杯”が開催されています。

J A堺市月間情報誌「CROP」掲載記事より抜粋—2024年3月号—

南区赤坂台周辺

「ニュータウンと古墳 未来につなげ郷土の歴史」

<CROP取材メンバー>

泉北ニュータウンの開発が始まったのは昭和41年。赤坂台のまちびらきは昭和50年。2年後、泉北高速鉄道線が延伸し光明池駅が開設された。地区の中央を通る緑道と新檜尾公園に続く道に囲まれたエリアには、赤坂台小学校・赤坂台中学校・幼稚園・こども園が並ぶ。ここは江戸時代には隣接する檜尾村・野々井村・大森村の一部だった。明治の中ごろ大庭寺村・小代村などと合併して北上神村、昭和10年に鶴田村と合併して福泉町、同36年から堺市に編



入され、赤坂という小字の名からニュータウン名は「赤坂台」になった。

赤坂台小学校の裏手の道から急な石段を登った場所にある「二本木山古墳」。辺りはうっそうとした林だ。昭和33年、果樹園の開墾中に石棺が発見された。5世紀初めごろ近辺に住んでいた豪族の墓と考えられる。丘陵の地形を利用して作られた古墳だ。小学校のグラウンドではサッカーの練習に励む子どもたち。古代からの歴史が残る地に、それを未来につなぐ若者たちの歓声が響く。

☆ 2025 (令和 7) 年 3 月度月間予定表

日 曜	行 事	時間	場 所
1 土	五街道巡りツアー① (五街道一巡コース)	9:30	南海本線 堺駅 西口
2 日			
3 月	運営委員会		PC メール会議
4 火			
5 水	定点ガイド部Aグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
	決算ヒアリング	10:00	堺市総合福祉会館第3会議室
6 木	定点ガイド部Bグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
7 金	決算ヒアリング	10:00	堺市総合福祉会館第2会議室
8 土			
9 日	JA「CROP」東区 野尻町 取材	9:00	南海高野線 初芝駅改札口
	33期入会・入門講座説明会①	14:00	堺市総合福祉会館第3会議室
10 月			
11 火	研修部会議 (見学可)	14:00	堺市総合福祉会館第4会議室
12 水	事業開発部会議 (見学可)	14:00	堺市総合福祉会館第1会議室
13 木	ツアーガイド部会議(見学可)	9:30	堺市総合福祉会館第5会議室
	33期入会・入門講座説明会②	14:00	堺市総合福祉会館第3会議室
14 金	定点ガイド部全体会議 (見学可)	9:30	堺市総合福祉会館第1会議室
	総務部会議		PC メール会議
15 土	五街道巡りツアー② (長尾街道コース)	9:30	南海本線 堺駅 東口
	JA「CROP」編集会議	10:00	堺東
	協会ニュース 2025 年 4 月号原稿締め切り		
16 日			
17 月	32期生フォローアップ研修Ⅱ	14:00	堺市総合福祉会館大研修室
	広報部会議 (見学可)	14:00	堺市総合福祉会館第5会議室
18 火	堺観光情報連絡会議	10:30	堺市役所
	活動予定表締切日		
19 水			
20 木	「春分の日」福祉会館休館オフィスクローズ		オフィス転送電話受付
21 金	部長会議	9:30	堺市総合福祉会館第1会議室
22 土	紐とけば堺 2025		
23 日	紐とけば堺 2025		
24 月			
25 火	協会ニュース 2025 年 4 月号発送作業	9:30	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
26 水			
27 木			
28 金			
29 土	五街道巡りツアー③ (熊野街道コース)	9:30	南海高野線 浅香山駅
30 日	JR ふれあいハイキング「桜花爛漫ツアー」	10:00	収塚古墳前集合
31 月			
予 告	・ 4/2 13:30 33期開講式 ・ 4/8 14:00 「マナー研修会」 堺市総合福祉会館 ・ 4/11 13:30 33期博物館研修 ・ 4/16, 20, 24 日 33期定点実地研修 ・ 4/27 JR ふれあいハイキング春号「鉄炮鍛冶屋敷と浅香山のツツジ鑑賞」		

2025年1月度活動実績と内容

ツアーガイドお客様案内人数（各年度・各月分）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	2154	422	690	148	68	453	723	1112	342	99	310	230	6,751
2023	2556	716	476	79	67	295	1036	669	281	186	613	585	7,559
2024	3574	865	461	264	106	425	904	567	170	179			7,515
児童と先生	195	341	468	0	0	0	247	84	51	35			1,421

事業部子ども塚学 児童案内人数

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2024	21	247	183	325	0	0	0	0	180	0			956

定点案内所お客様案内人数（各年度1月分）

年度	大仙 エリア	展望 ロビー	さかい利晶の杜		千利休 屋敷跡	山口家 住宅	鉄炮鍛 冶屋敷	清学院	南宗寺	妙國寺	堺伝 匠館	自転車 博物館	合計
			観光案内	有料ゾーン									
2022	2,063	820	547	253	857	0	-	0	207	308	309	430	5,794
2023	2,009	1,353	525	276	662	346	1,075	135	208	172	233	396	7,390
2024	1,960	1,171	633	360	807	451	1,191	164	-	156	475	558	7,926

<案内人数合計>

定点案内所	7,926
ツアーガイド	214
子ども塚学	0
1月案内人数合計	8,140

<会員の活動工数内訳>

定点 ガイド 活動	定点案内活動数	598
	オフィス	124
	小計	722
ツアーガイド担当者		27
その他	会議・研修等	17
	イベント参加	19
	打合わせ他	212
	小計	248
会員活動合計		997

<会員の活動状況>

正会員数	212
活動参加会員数	187
非参加会員数	25

2024年度の案内人数	114,115
-------------	---------

1995年4月(協会設立) 以来の案内人数	2,962,195
--------------------------	-----------

300万人まであと	37,805
-----------	--------

編集後記

まもなく300万人達成！！

上の実績集計表をご覧ください。1995年4月からのご案内人数が2,962,195人になりました。あと37,805人でついに300万人になります。

2025年度は30周年の記念の年でもあり、まさに「盆と正月が同時に来た！！」年になりますね。現在の状況からみると5月頃には、この300万人達成の日が来ると思います。

途中、コロナ禍で私たちの活動も休止しましたが、コロナから回復して、順調に客足も戻ってきました。そして、新たな施設の鉄炮鍛冶屋敷やシマノ自転車博物館も開館し、勢いが出てきました。

300万人は先輩たちがコツコツと積み上げてきた、まさに努力の結晶です。

あとを継いだ私たちは、この300万人を達成したあとに、次の400万人、500万人をめざして、気持ちをリセットして頑張って活動していきたいものです。

そのスタートが30周年の年であり、協会員全員の手で大きく羽ばたく2025年度にしていきたいと思っております。

広報部